

令和3年度 生物多様性こうち戦略推進リーダー活動報告会

# 絵が苦手でもかける自然観察ノート ネイチャージャーナルを体験しよう

参加費  
無料



日時	2021年11月18日(木) 10:00~12:30
場所	高知市市民活動サポートセンター大会議室、山内神社
講師	小林 絵里子 さん 日本ネイチャージャーナルクラブ主宰、自然画家、イラストレーター
集合	高知市市民活動サポートセンター 大会議室 (高知市鷹匠町 2丁目 1-43 高知市たかじょう庁舎 2F)
対象者	どなたでも (対象年齢: 小学3年生以上)
定員	14名(先着順) ※申し込みは11/15(月)に締め切ります。
主催	高知県環境活動支援センターえこらぼ

## ● ネイチャージャーナル とは

ネイチャージャーナルとは、身近な自然を観察し、自分と自然の繋がりを知るためのツール。自然の不思議に気づき、探求することで、多角的な学びができる学習ツールとしても使われています。日々の日記として定期的にかき続けることで、徐々に自分が伸ばしたい分野の学びを伸ばすことができます。



記録には、絵（簡単なスケッチや図）、文字（文章）、数字の3つの「言語」を使います。これは、右脳と左脳の両方を働かせる効果があるためですが、「必ずこの3つを使わなければならない」というわけではありません。文章の方が書きやすい、絵の方が描きやすいという場合は、どちらかに比重が片寄ってもOK。ネイチャージャーナルでは、「上手な絵」は必要ありません。

## ● プログラム

- 日本ネイチャージャーナルクラブの活動紹介
- 山内神社でネイチャージャーナル・ワークショップ  
『「あなたの宝ものはどれ？」宝探しゲーム』を体験（約60分）  
「ネイチャージャーナル」という手法を使い、植物を観察・記録をすることを通して、自然観察のしかた、役に立つ記録のとり方を学びます。
- 質疑応答



## ● 講師プロフィール



小林絵里子（こばやしえりこ）

自然画家、イラストレーター、日本ネイチャージャーナルクラブ主宰。  
野生生物画家として個展、グループ展出展多数、イラストレーターとして活動して25年。  
2007年、ネイチャージャーナルの発案者、クレア・ウォーカー・レスリーの本「Keeping A Nature Journal」に出会い、ネイチャージャーナルを知る。  
2018年、日本ネイチャージャーナルクラブを立ち上げ、活動を始める。  
2020年、神奈川県から高知県へ移住。小学1年生の母。

■ ブログ: ネイチャージャーナルのかき方 <https://ameblo.jp/naturejournal/>



## ● 持ち物等

色鉛筆、ペンなどのお好きな画材、帽子、飲み物等。

※スケッチブックは当日お配りします。色鉛筆やペンは主催者の方でも多少ご用意します。

## ● その他

車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

## ● 申込方法

申込フォームをご利用ください。またはメールか電話で、①参加者全員の氏名  
②所属団体等 ③当日連絡の取れる電話番号をお知らせください。締切：11/15（月）まで



申込フォーム

## ▼ 参加申し込み・問合せ ▼

高知県環境活動支援センターえこらぼ [center@ecolabo-kochi.jp](mailto:center@ecolabo-kochi.jp) TEL: 088-802-7765